

基本理念	基本目標	施策	取組
スポーツがはぐくむ輝く埼玉	<b>目標1 すべての県民にスポーツを ～誰もが生涯に渡る充実したスポーツライフを～</b> <b>【指標1】 週に1回以上スポーツをする成年の県民の割合</b> ・スポーツ・レクリエーション活動を週に1回以上する成年の県民の割合（スポーツ実施率） <b>65.0%以上</b> <b>【指標2】 子供のスポーツ意欲</b> ・中学校を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思う県内中学2年生の割合 <b>85.0%以上</b> <b>【指標3】 パラスポーツの推進</b> ・彩の国ふれあいピックの参加者数 <b>4,500人以上</b>	<b>施策1</b> スポーツ実施率の低い女性、働く世代・子育て世代のスポーツ機会の充実 <b>施策2</b> 子供・若者のスポーツ活動の充実 <b>施策3</b> パラスポーツの機会の充実 <b>施策4</b> スポーツを通じた高齢者の健康増進・生きがいづくり	(1) 女性のライフステージに応じたスポーツの機会の提供 (2) 働く世代・子育て世代のライフスタイル、ニーズに応じたスポーツの機会の提供促進 (3) スポーツ科学を活用したスポーツ実施率の向上促進 (1) 学校体育の充実 (2) 学校運動部活動の充実と地域クラブ活動への移行に向けた支援 (3) 地域におけるスポーツ活動の充実 (4) スポーツを通じた青少年の健全育成 (1) 障害に応じたスポーツの機会の創出 (2) パラスポーツの推進 (1) 高齢者がスポーツに気軽に参加できる場や機会の充実 (2) 第38回全国健康福祉祭(ねんりんピック)さいたま大会(仮称)の開催 (3) スポーツを通じた健康増進・健康長寿社会の実現
	<b>目標2 多彩なスポーツの機会創出 ～県民一人一人がスポーツの価値を享受～</b> <b>【指標4】 スポーツを現地で観戦した割合</b> ・過去1年間に県内で行われたスポーツ大会やスポーツの試合(プロ・アマ問わず)を実際に会場で観戦する機会があった県民の割合 <b>50.0%以上</b> <b>【指標5】 スポーツに関するボランティアに参加した割合</b> ・スポーツイベントやスポーツの指導への協力等、スポーツに関するボランティア活動を行っている県民の割合 <b>10.0%以上</b>	<b>施策5</b> スポーツを支える基盤づくり <b>施策6</b> スポーツを楽しむことができる多様な機会の創出	(1) スポーツの機会を提供する多様な担い手の育成・連携推進 (2) スポーツを支える担い手が活躍する場の充実 (3) スポーツ・レクリエーションの場・施設の整備推進 (4) スポーツに関する情報発信の強化 (5) スポーツにおけるDXの推進 (1) 身近で気軽にスポーツに親しめる機会の充実 (2) 多彩なスポーツ大会、イベントの誘致・開催 (3) プロ・トップスポーツチーム等を身近に感じる機会の拡大
	<b>目標3 県民に夢と希望を与える 埼玉トップアスリートの輩出 ～スポーツ先進県埼玉の更なる発展～</b> <b>【指標6】 アスリートの活躍(国内)</b> ・国民体育大会(国民スポーツ大会)における天皇杯(男女総合成績) <b>3位以上</b> <b>【指標7】 アスリートの活躍(国際)</b> ・国際大会における埼玉県ゆかりの選手の8位以上の年間延べ入賞者数 <b>500人以上</b>	<b>施策7</b> スポーツ科学によるアスリート(パラアスリート含む)の競技力向上 <b>施策8</b> スポーツ・インテグリティ及び安全・安心の確保	(1) 競技スポーツ人口の拡大及びアスリートの発掘・育成・強化支援 (2) アスリートの競技力向上支援 (3) アスリートの競技継続支援 (4) プロ・トップスポーツチーム等と連携した支援の充実 (5) 支援体制の強化 (6) 屋内50m水泳場、スポーツ科学拠点施設の整備推進 (1) スポーツ団体の組織力・ガバナンス強化 (2) スポーツ団体のコンプライアンスの徹底・スポーツにおけるハラスメントの防止 (3) スポーツ・インテグリティの促進・ドーピングの防止 (4) スポーツ事故・スポーツ障害の防止
	<b>目標4 社会におけるスポーツの力の発揮 ～スポーツを通じた活力のある社会の実現～</b> <b>【指標8】 プロトップスポーツチーム・トップアスリートとの連携</b> ・プロ・トップスポーツチームやトップアスリートと県との連携事業数 <b>72件以上</b>	<b>施策9</b> スポーツを通じた共生社会の実現 <b>施策10</b> スポーツを通じた地域の活性化	(1) 女性の活躍 (2) パラスポーツの普及、裾野拡大 (3) 国際交流の促進 (1) スポーツを核とした魅力ある地域づくり (2) プロ・トップスポーツチームやトップアスリートとの連携・協働による地域振興 (3) スポーツの成長産業化

## 基本目標

目標1  
すべての県民にスポーツを  
～誰もが生涯に渡る充実した  
スポーツライフを～

## 施策

- 施策1 スポーツ実施率の低い女性、働く世代・子育て世代のスポーツ機会の充実施策
- 施策2 子供・若者のスポーツ活動の充実
- 施策3 パラスポーツの機会の充実
- 施策4 スポーツを通じた高齢者の健康増進・生きがいづくり

## 誰もが気軽にスポーツ（パラスポーツを含む）に親しめる機会の充実

### 令和6年度事業概要

### 令和5年度主な実績

#### 多彩なスポーツイベントの開催等 7,238千円

- ・スポーツフェスティバルの開催  
(アーバンスポーツ体験やプロスポーツ選手等との交流など)
- ・県民総合スポーツ大会の開催支援のために助成金を交付



スポーツフェスティバル  
トランポリン体験



スポーツフェスティバル  
ボルダリング体験

#### 多彩なスポーツイベントの開催等

##### ○スポーツフェスティバルの開催

- 令和5年9月  
熊谷スポーツ文化公園
- 令和6年1月  
和光市広沢複合施設「わぴあ」
- 令和6年3月  
東松山陸上競技場

##### ○競技団体等への助成

令和5年度 55団体5,538,000円(見込)

#### パラスポーツの普及・裾野拡大 30,652千円

- ・パラスポーツイベントの開催(ボッチャ交流大会等)
- ・県内学校を対象としたパラスポーツの体験・交流会の開催
- ・地域のパラスポーツ指導員等の育成及び活動支援
- ・パラスポーツ活動団体への助成
- ・デフリンピック等を見据えてパラスポーツ用具を購入し、  
県有スポーツ施設等へ整備・活用



埼玉県ボッチャ交流大会



特別支援学校と普通高校の  
運動部活動交流会

#### パラスポーツの普及・裾野拡大

##### ○パラスポーツへの理解と参加の促進

- ・イベントの実施  
(ボッチャ交流大会等)
- ・学校対象体験・交流会  
(ゴールボール、5人制サッカー、  
車いすバスケット等)
- ・パラスポーツ指導員養成講習会
- ・パラスポーツ活動団体への助成
- ・パラスポーツ用具の購入・貸出

#### 全国健康福祉祭(ねんりんピック)開催準備

- ・全国健康福祉祭(ねんりんピック)埼玉大会開催に向け、  
高齢者がスポーツや文化活動に親しむ機運醸成を図る

## 基本目標

目標2  
多彩なスポーツの機会創出  
～県民一人一人がスポーツの価値を享受～

## 施策

- 施策5 スポーツを支える基盤づくり  
施策6 スポーツを楽しむことができる多様な機会の創出

## 屋内50m水泳場の整備

### 令和6年度事業概要

### 令和5年度主な実績

#### ○屋内50m水泳場の整備に向けた検討・推進

#### ○屋内50m水泳場の整備に向けた検討・推進

#### 屋内50m水泳場の整備運営 **1,158千円**

- ・屋内50m水泳場の整備・運営（PFI事業）に係る事業者等との調整

- ・入札公告(令和5年5月)
- ・事業者対話(令和5年8月)
- ・入札書類受付(令和5年9月)
- ・落札者の決定(令和5年11月)
- ・契約締結(令和6年3月予定)

#### モニタリング等支援業務委託 **32,358千円**

- ・専門的な知識・ノウハウ・経験等を有する事業者モニタリング等支援業務を委託(令和6～8年度の3か年契約)

#### 屋内50m水泳場の整備、運営・維持管理 **391,690千円**

- ・屋内50m水泳場の整備・運営（PFI事業）に係る事業者への対価（サービス購入料）
- ・事業期間：令和5年度から令和23年度まで
- ・総事業費：21,045,137千円



イメージ図  
(実際の施設配置等は事業者提案を踏まえて決定)

## 基本目標

目標2  
多彩なスポーツの機会創出  
～県民一人一人がスポーツの価値を享受～

## 施策

- 施策5 スポーツを支える基盤づくり  
施策6 スポーツを楽しむことができる多様な機会の創出

## スポーツ科学拠点施設の整備

### 令和6年度事業概要

### 令和5年度主な実績

#### スポーツ科学拠点施設の整備に向けた検討・推進 1,398千円

- ・スポーツ科学拠点施設の整備・運營業務をPark-PFI事業として実施するため、令和6年度中に事業者と契約締結

#### ○スポーツ科学拠点施設の整備に向けた検討・推進

- ・公募等設置指針(素案)公表(令和5年9月)
- ・事業者対話(令和5年9月～)
- ・県民コメントの実施(令和6年1～2月)
- ・公募等設置指針の公表(令和6年3月予定)

#### アドバイザリー業務委託 14,788千円

- ・事業の円滑な実施を図るため、事業者との契約締結までに必要な各種検討にあたり、専門的な知識・経験等を有する事業者にアドバイザリー業務を委託(令和5～6年度の2か年契約)

#### スポーツ科学拠点施設の整備【債務負担行為】14,987,970千円

- ・令和6年度中の事業者公募、事業者との契約締結に向けて、スポーツ科学拠点施設の整備に係る債務負担行為を設定
- ・県が負担する整備費相当額について、事業期間で平準化(債務負担行為の期間：令和7年度から令和38年度まで)



イメージ図  
(実際の施設配置等は事業者提案を踏まえて決定)



## 基本目標

目標2  
多彩なスポーツの機会創出  
～県民一人一人がスポーツの価値を享受～

## 施策

- 施策5 スポーツを支える基盤づくり  
施策6 スポーツを楽しむことができる多様な機会の創出

## トップスポーツとの連携 誰もが気軽にスポーツに親しめる機会の充実

### 令和6年度事業概要

#### トップスポーツの現地試合観戦の促進（新規） 22,683千円

- ・国際試合等の誘致・開催やトップスポーツを活用した試合観戦促進の取組によって、県民がスポーツに触れる機会を創出し、競技振興と観戦気運の醸成を図る。

#### 〔事業内容〕

##### ・国際試合の誘致・開催

- PRイベント・PV（パブリックビューイング）の開催により、県民の試合参加を促進
- PR動画・PR記事の制作により、県民の試合への興味を喚起

##### ・試合観戦を促すWEBアプリの作成・活用

- 試合情報・チケット情報等の一元化発信
- 複数チーム・複数競技の試合観戦を促進するデジタルスタンプラリーの実施

### 令和5年度主な実績

#### ○チームと連携したイベントの開催

- ・T.T彩たま、競技団体、地元高校生、民間企業の協力による卓球教室
- ・県庁オープンデーでの競技体験

➢ 出展チーム：埼玉武蔵ヒートベアーズ

戸田中央メディックス埼玉

埼玉上尾メディックス

越谷アルファーズ ほか



PVイベントイメージ



WEBアプリイメージ

#### 多彩なスポーツイベントの開催等（再掲）

## 基本目標

目標2  
多彩なスポーツの機会創出  
～県民一人一人がスポーツの価値を享受～

## 施策

- 施策5 スポーツを支える基盤づくり
- 施策6 スポーツを楽しむことができる多様な機会の創出

## eスポーツの普及・裾野拡大

### 令和6年度事業概要

#### eスポーツ普及・裾野拡大イベントの開催（新規） 22,995千円

- ・ 県内3か所の会場を同時接続することで、県内広域に渡るイベントを開催
- ・ 県内観光スポットが登場するオリジナルのコースやフィールドを作成し、イベントで活用
- ・ プロeスポーツプレイヤー等によるエキシビジョンマッチの開催
- ・ プロ、アマ選手によるバーチャルサイクルレースの開催
- ・ 初心者向けeスポーツ体験会の開催

#### 気軽にeスポーツを体験できる機会を提供（新規） 1,272千円

- ・ 親子が多数訪れる県庁オープンデーや既存イベントと併催し、身近な場所で実際にeスポーツに触れ、体験する機会を提供

#### プロチーム等が指導するeスポーツトレーニングキャンプの実施（新規） 4,912千円

- ・ 高校生を対象とし、指導（操作技術、戦術等）を実施
- ・ 学校関係者、県内企業の視察を受け入れ、eスポーツへの理解を促進



実施イメージ



バイレスイメージズ/123RF.COM

### 令和5年度主な実績

#### ○eスポーツ普及・裾野拡大イベントの開催

##### eスポーツイベント

- ・ eスポーツ大会
- ・ プロ選手によるエキシビジョンマッチ
- ・ 初心者eスポーツ体験会 等



##### eトレーニングキャンプ

- ・ 元選手やプロチームコーチが指導するトレーニングキャンプ  
（参加者の操作技術、戦術、コミュニケーション能力を強化）
- ・ 学校、企業向けの見学会・セミナー



# 令和6年度の主な事業について

## 基本目標

目標3  
 県民に夢と希望を与える  
 埼玉トップアスリートの輩出  
 ～スポーツ先進県埼玉の更なる発展～

## 施策

- 施策7 スポーツ科学によるアスリート（パラアスリート含む）の競技力向上  
 施策8 スポーツ・インテグリティ及び安全・安心の確保

## 競技力の向上 スポーツ・インテグリティ及び安全・安心の確保

### 令和6年度事業概要

県ゆかりのトップアスリートの輩出 **63,300千円**

- 県ゆかりのアスリートが健常者・障害者ともに、国内主要大会・国際大会において活躍するために、スポーツ科学を活用した発掘・育成から強化支援まで一貫したサポート体制を整備

項目	内容
発掘・育成	<p>【健常者】年代に応じた発掘・育成を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt;小学生：多様な競技体験等により競技特性の発見</li> <li>&gt;中学生：競技別専門トレーニングの実施</li> </ul> <p>【障害者】障害種別に応じた発掘・育成を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt;体験会・測定会による競技とのマッチング</li> <li>&gt;発掘した人材を競技団体等で育成</li> </ul>
強化支援	強化指定選手に認定し、スポーツ科学を活用した専門家によるサポート等を実施
その他	強化指定選手の認定証交付式や練習会などを健常者・障害者合同で開催することにより、選手間のモチベーション向上、交流機会の創出



強化指定選手の認定証交付式



強化指定選手



競技別専門トレーニング



専門家による個別指導

(公財) 埼玉県スポーツ協会事業費補助 **93,113千円**

- (公財)埼玉県スポーツ協会と連携し、スポーツ指導者研修会などを通じて競技団体のスポーツ・インテグリティの確保やアスリート等の安全・安心の確保を図る

### 令和5年度主な実績

#### ○発掘測定会の開催

- ①対象：小学4年生 合格者：34名（倍率：29.1倍）
- ②対象：小学6年生、中学1・2年生 合格者：21名（倍率：4倍）
- ③対象：特別支援学校等の児童・生徒及びリハビリテーションセンター利用者等  
 （先天性の障害だけでなく中途障害も含め広く募集）（R5実績：計33名）

#### ○育成支援体制の運用

- ・プラチナキッズ（小学生高学年61名） 多様な競技体験等
- ・プラチナジュニア（中学生39名） 競技専門トレーニング等
- ・プラチナアスリート（高校生以上30名） 強化指定選手に指定  
中央競技団体との連携
- ・パラドリームアスリート20名（年齢不問）

#### ○合同開催による選手間のモチベーション向上、交流機会の創出

- ・強化指定選手の認定証交付式、練習会
- ・国体、障スポ結団式 指導者研修会

#### ○異なる競技のノウハウ・知見等を共有し高め合う共通サポートの実施

- ・スポーツ科学を活用した専門家によるサポート、競技継続のための就職サポート

#### ○研修会等の開催

- ・スポーツ団体インテグリティ推進研修会（令和5年10月）  
各競技団体などを対象にガバナンスコード（組織運営における自己説明）に関する講演や、参加者同士のグループワークの実施（参加者：約30名）
- ・競技別強化対策会議（令和5年11月）  
各競技団体に対しスポーツ・インテグリティの確保に向けた取組などを聞き取る会議を実施

## 基本目標

目標4  
社会におけるスポーツの力の発揮  
～スポーツを通じた活力のある社会の実現～

## 施策

- 施策9 スポーツを通じた共生社会の実現  
施策10 スポーツを通じた地域の活性化

女性活躍の推進 パラスポーツの普及・振興 トップスポーツとの連携 eスポーツの普及・裾野拡大

## 令和6年度事業概要

## 令和5年度主な実績

### WEリーグと連携した埼玉女子サッカーの気運の醸成 3,585千円

- WEリーグに所属する県内3チーム、ホームタウン市、地元メディア等と連携し、継続的なWEリーグの盛り上げ及び女子スポーツの振興

#### 〔事業内容〕

- WEリーグ気運醸成委員会の運営
- 県内チーム同士の対戦「埼玉ダービー」優勝チームへ知事杯授与及び知事杯授与記念イベントを実施
- 県内チームと連携した親子・初心者向けのサッカー教室やイベントを開催



知事杯授与記念イベント



大宮アルディージャによるサッカー教室



知事杯ビッグフラッグ掲出

### OWEリーグと連携した埼玉女子サッカーの気運の醸成

- ホームゲームでのスタジアムツアー（ちふれASエルフェン）
- キッズサッカー教室（三菱重工浦和レッズレディース、大宮アルディージャVENTUS）
- 知事杯授与式、選手トークイベント

パラスポーツの普及・裾野拡大(再掲)

トップスポーツの現地試合観戦の促進(再掲)

eスポーツ普及・裾野拡大イベントの開催(再掲)